



2017年 新嘗祭

<新嘗祭とは>

甲斐ダイアログシステム株式会社の隣には、昔からこの地域(鑄物師屋)の守り神として「寿福院稲荷大明神」が祀られていました。戦前までは毎年10月13日に村から参道の両側に提灯を掲げ盛大に祭典が行われていましたが、戦後になりいつからか祭典は行われなくなってしまいました。そこで今年から地域の方への感謝をこめ、地域の五穀豊穡のお祭りとして当時の祭典を再現した「新嘗祭」を弊社で開催しました。





<お祭り風景>

社員のほとんどが餅つきをしたことが無いため、地域の方に教えていただきながらの餅つきです。



餅は「あんこ、きなこ、ごま」の三種類です。 地元の子どもクラブも参加してくれました。



餅つきの他にも輪投げやボーリング、フランクフルト、おしるこなど盛り沢山です。

